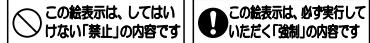
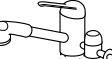
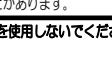
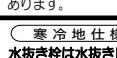
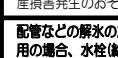
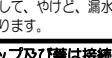
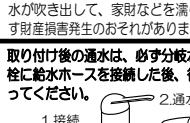
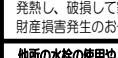


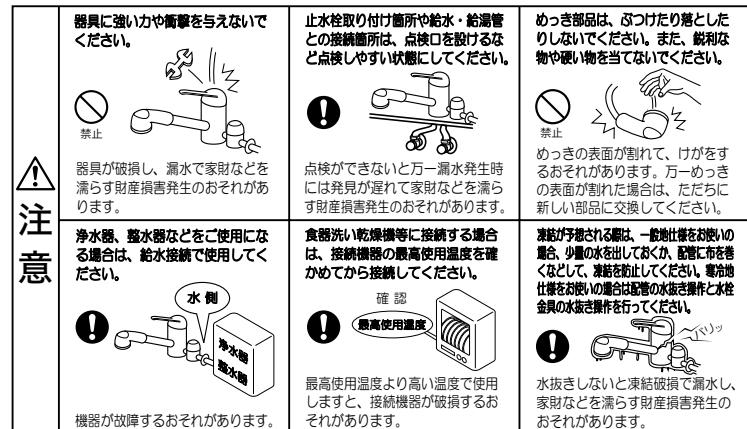
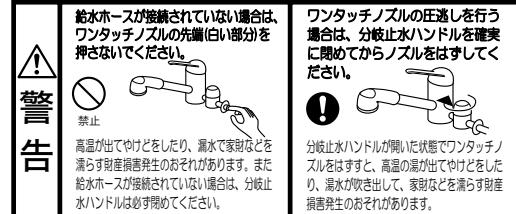
■施工前にこの施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。  
この施工説明書と取扱説明書は必ずご使用になるお客様の方で保管してください。

## 安全上のご注意

- ここに示した **△警告**は誤った取扱いをすると、死亡または重症に結び付く可能性があります。
  - ここに示した **△注意**は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
  - お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



<p>湯水を逆に配管しないでください。 給水管が右側、給湯配管が左側に配管されていることを確かめてください。</p>  <p><b>禁止</b></p> <p>水を出そうとしても、湯が出てやけどうことがあります。</p>	<p>給湯は85℃より高温で使用しないでください。</p>  <p>85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、漏水で家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>加工及び接合、市販水栓器具の取り付け等の改造はしないでください。</p>  <p>器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。</p>
<p><b>警 告</b></p> <p>給湯に蒸氣を使用しないでください。</p>  <p><b>禁止</b></p> <p>器具が破損して、やけど、漏水のおそれがあります。</p>	<p><b>寒 冷 地 仕 様 の 場 合</b></p> <p>水抜き栓は水抜き以外の目的で開けないでください。</p>  <p><b>禁止</b></p> <p>水抜き栓をいきなり開けますと高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が吹き出して、家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>配管などの解水のため湯水栓をご使用の場合、水栓(給水・給湯含む)には絶対に通電しないでください。</p>  <p><b>禁止</b></p> <p>通電すると水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。</p>
<p>止水キャップ及び蓋は接続時以外ははずさないでください。</p>  <p><b>禁止</b></p> <p>接続時以外はずしますと、高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が吹き出して、家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>取り付け後の通水は、必ず分岐水栓に給水ホースを接続した後、行ってください。</p>  <p><b>1.接続</b></p> <p>給水ホースを接続する前に通水するとの高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が吹き出して、家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>便所の水栓の使用や、食器洗い乾燥機・済水器・浄水器などの作動により水圧変動が起り、便所の使用中に爆管が危惧されるおそれがありますので、すべてのおそれがないところまで水圧変動をおさえた配管設備にしてください。</p>  <p><b>禁止</b></p> <p>やけどをするおそれがあります。</p>



取り付け前に

- ① 使用水圧 [ $A = (\text{給湯機の最低動作水圧}) + (\text{配管圧力損失})$ ]
  - (1) 瞬間給湯機との組み合わせ (設定条件 水温: 25°C 給湯機温度調節: 高温 吐水温度: 42°C ハンドル全開)  
〔比例制御式〕**最低必要水圧: A+0.10MPa (動水圧)、最高水圧: 0.75MPa (静水圧)**
  - (2) 貯湯式給湯機との組み合わせ  
**〔給湯・給水圧力〕最低必要水圧: A+0.0KPa (動水圧)、最高水圧: 0.75MPa (静水圧)**
  - ② レバーハンドルは全開で使用してください。給湯機が着火しない場合があります。
  - ③ 給水圧は給湯圧力より高くなるか、同圧になるようにしてください。
  - ④ 給水圧が0.3MPaから、0.75MPaまでは止水弁で流量調節してください。
  - ⑤ 給水圧が0.75MPaを超えるときは、市販の減圧弁で、0.2MPa程度に減圧してください。
  - ⑥ 給湯機の給湯温度は、安全のため60°C給湯をおすすめします。
  - ⑦ 給湯機からの配管は最短距離で配管し、配管には保温材を巻いてください。
  - ⑧ 使用諸条件を加味して適正な能力の給湯機を選ばないと、適正な吐水量及び吐水温度が得られないことがあります。
  - ⑨ 本製品は改造(加工及び接合、市販浄水器具の取り付け等)によるトラブルについては、保証の限りではありません。
  - ⑩ シャワーホースを伝って水がキヤビット内に浸入するおそれがあります。水受けトレーアの設置をしてください。
  - ⑪ 通水検査をしていますので器具内に水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

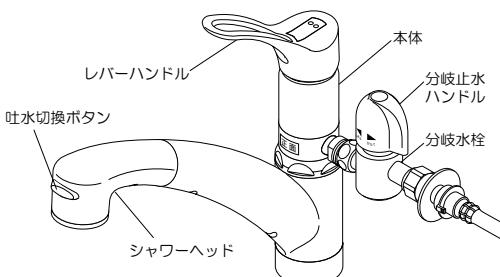
1ページ

2ページ

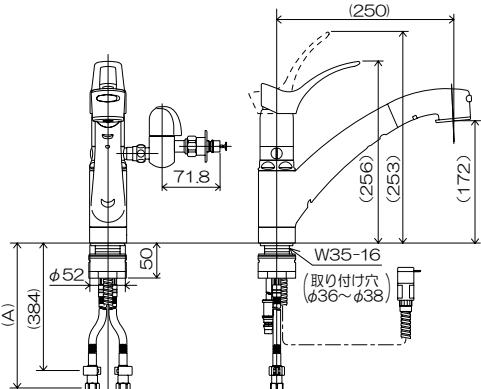
取り付け完成図と各部の名称 / 尺寸図 / 分解図

部品の形状は仕様によって異なる場合があります。

## 取り付け完成図と各部の名称

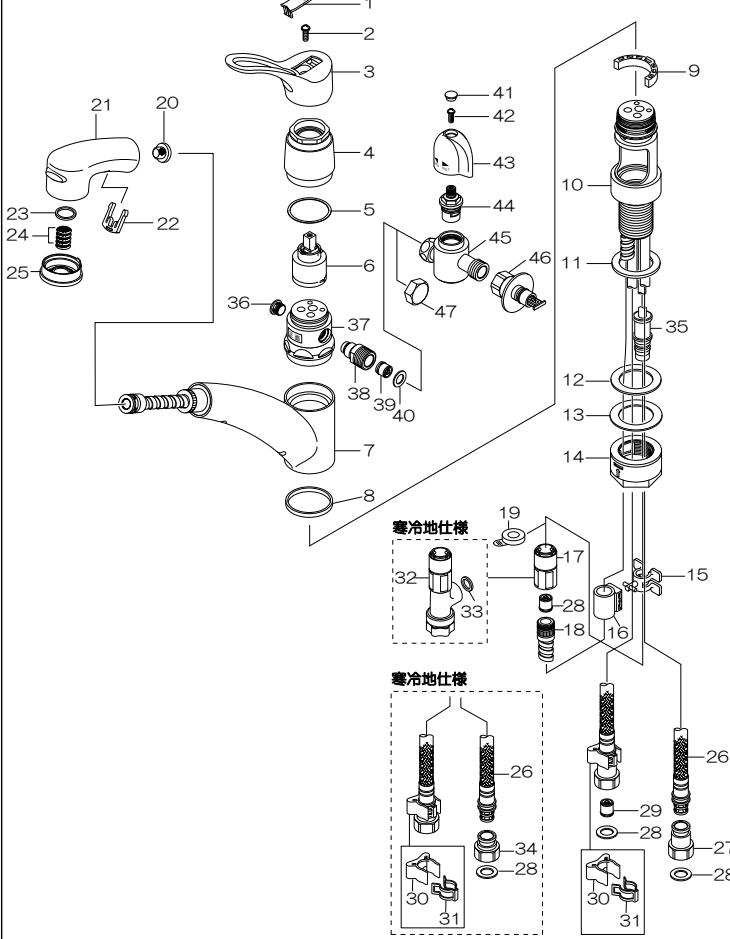


寸法図



	一般地仕様	寒冷地仕様
△寸法	415	403

分解図



- 1 キャップ
- 2 ピス
- 3 レバーハンドル
- 4 固定ナット
- 5 スリップ板
- 6 カートリッジ
- 7 吐水口
- 8 スリップ板
- 9 回転規制ストッパー
- 10 本体
- 11 シートパッキン
- 12 輪パッキン
- 13 スリップ板
- 14 省施工ナット
- 15 ホースガイドA
- 16 ホースガイドB
- 17 カブラー
- 18 シャワーホース
- 19 キャップ
- 20 ストレーナ
- 21 シャワーヘッド
- 22 クリップ
- 23 パッキン
- 24 ストレーナ
- 25 シャワーフェイス
- 26 ブレードホース
- 27 ジョイント
- 28 パッキン
- 29 逆止弁
- 30 保護キャップ
- 31 クイックファスナー
- 32 水抜きユニット
- 33 パッキン
- 34 ジョイント
- 35 プラグ
- 36 蓋
- 37 分岐金具本体
- 38 分岐ジョイント
- 39 逆止弁
- 40 パッキン
- 41 キャップ
- 42 ピス
- 43 分岐止水ハンドル
- 44 止水ボンネット
- 45 分岐水栓本体
- 46 ワンタッチノズル
- 47 止水キャップ

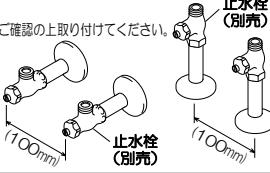
# 取り付け手順

## 1 給水管内の清掃

配管工事後、必ず給湯・給水管内を清掃してください。

## 2 止水栓(別売)の取り付け

給湯管と給水管の間隔は100mm程度で取り付けます。  
水受けタング又はトレーを設置する場合は、水受けタング又はトレーの寸法をご確認の上取り付けてください。  
止水栓はストレーナ付が最適です。  
寒冷地用は水抜き栓付止水栓を取り付けてください。

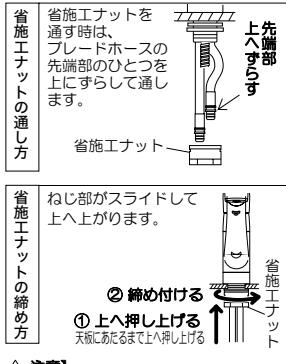
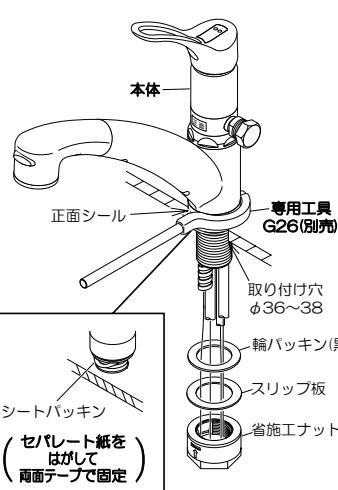


## 3 本体の固定

取り付け穴周囲の汚れを取り除いた後、正面シールが正面にくるように本体を完全に固定します。その際、本体に貼り付けてあるシートパッキン下面のセパレート紙をはがして固定してください。

### 【△注意】

- セパレート紙は必ずはがしてください。セパレート紙をはがさず固定した場合、本体が緩んだり、ガタツキが発生し、漏水して家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。
- 専用工具G26(別売)を使用して本体を保持してください。シャワーヘッド、レバーハンドルを持って締め付けると損傷のおそれがありますので、これらは持たないでください。



### 【△注意】

省施工ナットはねじ部に差し込むだけでは完全に取り付けできません。締め付けは専用工具G11(別売)で確実に行ってください。しっかりと締め付けられないと、本体が緩んだり、ガタツキが発生し、漏水して家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。

5ページ

## 4 止水栓との接続 (一般地仕様、寒冷地仕様共、接続方法は同じです。)

① ジョイントを止水栓に接続します。

### 【△注意】

- 接続は適切な工具(スパナ等)で締め付けてください。締め付け不足、締め付け過ぎにならないようしてください。(締め付けトルクの目安=約2000N·cm)
- 薄肉の接続管(ニップル等)にはジョイントを接続しないでください。バッキンが切れ、漏水して家財などを漏らすおそれがあります。
- 止水栓がしっかり固定されていることを確認してください。固定されていないとフレードホースが抜け、漏水の原因となります。

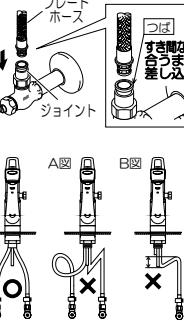


② フレードホースをジョイントにはめ込みます。

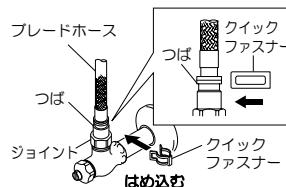
フレードホースのつばとジョイントのつばがすき間なく合うまで差し込んでください。

### 【△注意】

- フレードホースはR60以上の大きな曲げ半径になるように曲げてください。鋭角に曲げたり、混合栓根元で曲げたりしないでください。(A図)急に曲げたり折りたどると、亀裂や破損を起こし、漏水して家財などを漏らすおそれがあります。
- 上下戻り配管はやめてください。(B図)ウォーターハンマーなどでフレードホースが振動した際、屈曲部からの水漏れ発生の原因となります。
- フレードホース同士の接触及び、壁面へのフレードホースの接触は避けてください。接触部から亀裂や破損を起こし、漏水して家財などを漏らすおそれがあります。
- フレードホースは切断しないでください。



③ クイックファスナーを、フレードホースとジョイントのつばにはめます。



【△注意】  
フレードホースを上に引っ張って、抜けないことを確認してください。しっかりとはまっていると漏水して家財などを漏らすおそれがあります。



④ クイックファスナーに保護キャップをはめます。

この時、保護キャップはフレードホースにはめてから、クイックファスナーまで下ろします。



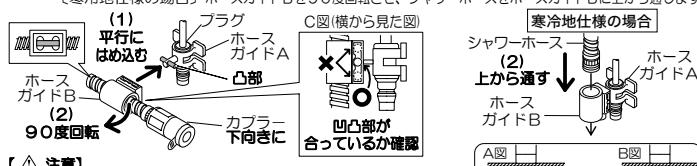
6ページ

## 5 シャワーホースの接続

① 同梱のホースガイドAをプラグにはめ込みます。  
【お願い】ホースガイドは壁面に固定しないでください。

② (1)ホースガイドBを、ホースガイドAの凸部と平行になるように、ホースガイドAにはめます。(ホースガイドBは、一般地仕様の場合はホースに付いています。寒冷地仕様の場合は同梱しています。)

(2) [一般地仕様の場合] カフラーが下向きになるように、ホースガイドBを90度回転させます。  
[寒冷地仕様の場合] ホースガイドBを90度回転させ、シャワーホースをホースガイドBに上から通します。



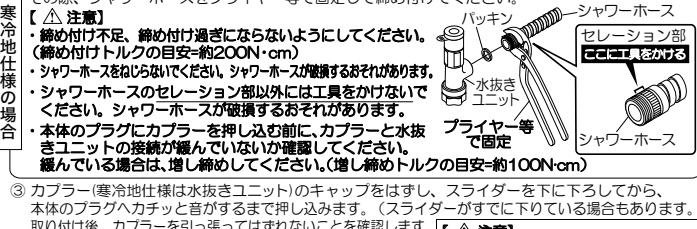
【△注意】  
・固定した際、シャワーホースがA図のようにまっすぐ垂れ下がるようにしてください。B図のように、フレードホースに引っ掛けたり、ひねったりしないでください。  
シャワーホースが破損し漏水により財産などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。

・[一般地仕様のみ]カフラーとホースの接続が緩んでないか確認してください。

緩んでいる場合は、増し締めてください。(増し締めトルクの目安=約100N·cm)

【お願い】ホースガイドAとBを機から見て、凹凸部が合っているか確認してください。

されている場合は合わせてください。(C図)



ホースガイド取り付け後、同梱の水抜きユニットをパッキンをはさんでシャワーホースに接続します。その後、シャワーホースをフライヤー等で固定して締め付けてください。

【△注意】  
・締め付け不足、締め付け過ぎにならないようしてください。(締め付けトルクの目安=約200N·cm)

・シャワーホースをはめられないでください。シャワーホースが破損するおそれがあります。

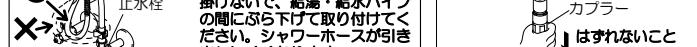
・シャワーホースのセレーション部以外には工具をかけないでください。シャワーホースが破損するおそれがあります。

・本体のプラグにカフラーを押し込み前に、カフラーと一緒に水抜きユニットの接続が緩んでないか確認してください。

緩んでいる場合は、増し締めてください。(増し締めトルクの目安=約100N·cm)

③ カフラー(寒冷地仕様は水抜きユニット)のキャップをはずし、スライダーを下に下ろしてから、本体のプラグにカチッとするまで押し込みます。(スライダーがすでに下りている場合もあります。)

取り付け後、カフラーを引っ張ってはすれないと確認します。



【△注意】  
シャワーホースは止水栓に引っ掛けないで、給湯・給水パイプの間にぶら下げる取り付けしてください。シャワーホースが引き出しがちになります。

流し台に水受けタンクがある場合 シャワーホースの出し入れを繰り返しても確実にタンクに吸まるようにしてください。ホースとの接続の钢管部を曲げることにより左右に振ることができます。

## 6-1 分岐水栓の取り付け (工場出荷時は、水側分岐仕様になっています)

### △ 分岐水栓取り付け時のご注意

【△警告】・止水キャップ及び蓋は接続時以外ははずさないでください。接続時以外にはずしますと、高温の湯が出てやけをしたり、湯水が吹き出して、家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。

・取り付け後の通水は、必ず分岐水栓に給水ホースを接続してから行ってください。給水ホースを接続する前に通水すると、高温の湯が出てやけをしたり、湯水が吹き出して、家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。

・給水ホースが接続されていない場合は、分岐止水ハンドルは必ず閉めてください。また、ワントッチノズルの先端(白い部分)を押さないでください。高温の湯が出てやけをしたり、湯水で家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。

・分岐水栓のワントッチノズルには緊急止水機能が付いていますので、万一給水ホースがはずれた場合や給水ホースを付けない状態では、緊急止水機能が働いて通水されません。

・分岐水栓は給水・給湯どちらでも使用できますが、浄水器、整水器などをご使用になる場合は、給水接続で使用してください。又、食器洗い乾燥機の場合は、給湯機の設定温度によっては給水接続しかできない場合がありますので、接続する機器の仕様を十分確認してください。

・接続の場合は、接続する機器(食器洗い機器)の給水条件及施工上の注意事項をよくご確認ください。

・分岐水栓以降に接続された設備については保証の対象外となります。

・給水ホースをはずす際は、必ず分岐止水ハンドルが閉まっていることを確認してください。

・湯水中に給水ホースをはずさないでください。万一はずした場合は、ワントッチノズル内に圧力がたまり、再度取り付ける際、接続しにくい場合がありますので「ワントッチノズルの圧述し」を行ってください。

### 水側分岐をする場合

① 湯水の止水栓の止水弁又は元栓をしっかりと締めて、湯水が出ないことを必ず確認してください。

② 右側(水側)の分岐ジョイントの止水キャップを取りはずし、分岐水栓を取り付けます。

この時、分岐ジョイントが緩まないようにスパナ等で固定しながら取り付けてください。



### 湯側分岐をする場合

分岐ジョイントと蓋を付け替えます。

① 湯水の止水栓の止水弁又は元栓をしっかりと締めて、湯水が出ないことを必ず確認してください。

② 左側(湯側)の止水キャップと分岐ジョイント、左側(湯側)の蓋をはずします。

③ 左側(湯側)に分岐ジョイントを取り付け、右側(水側)に蓋をドライバー等を使って確実に取り付けます。

この時、分岐ジョイントが緩まないようにスパナ等で固定しながら取り付けてください。

【△注意】  
締め付けは、二面幅に合わせてモンキーレンチ等で確実に行ってください。しっかりと締め付けられていないと、漏水するおそれがあります。

### 湯側分岐をする場合

分岐ジョイントと蓋を付け替えます。

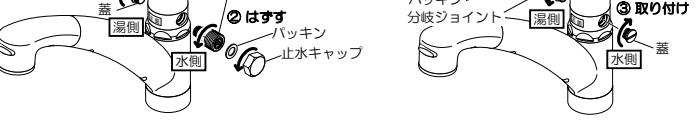
① 湯水の止水栓の止水弁又は元栓をしっかりと締めて、湯水が出ないことを必ず確認してください。

② 右側(水側)の止水キャップと分岐ジョイント、右側(水側)の蓋をはずします。

③ 左側(湯側)に分岐ジョイントを取り付けます。

この時、分岐ジョイントが緩まないようにスパナ等で固定しながら取り付けてください。

【△注意】  
締め付けは、二面幅に合わせてモンキーレンチ等で確実に行ってください。しっかりと締め付けられていないと、漏水するおそれがあります。

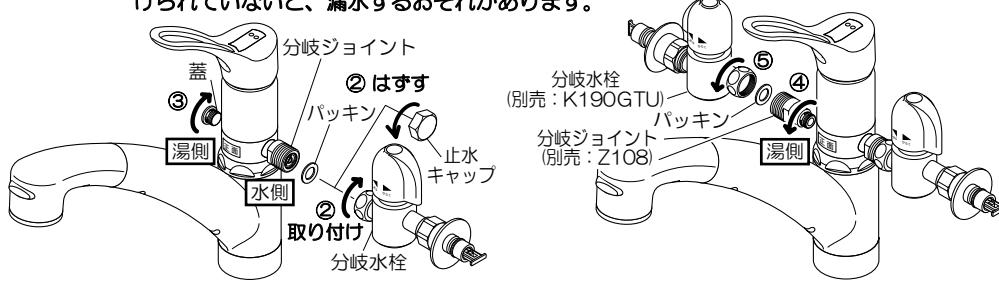


7ページ

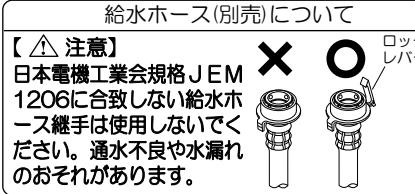
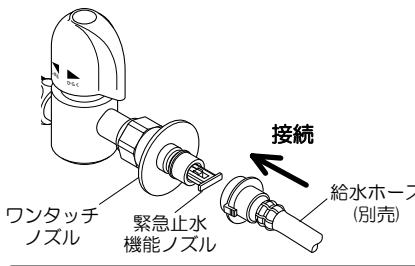
8ページ

- 6<sup>2</sup> 湯・水同時分岐する場合 別売の分岐ジョイント(Z108)1個と、別売の分岐水栓(K190GTU)1個を用意してください。
- ① 湯水の止水栓の止水弁又は元栓をしっかりと締めて、湯水が出ないことを必ず確認してください。
  - ② 右側(水側)の分岐ジョイントの止水キャップを取りはずし、分岐水栓を取り付けます。
  - ③ 左側(湯側)の蓋をします。
  - ④ 左側(湯側)に別売の分岐ジョイント(Z108)を取り付けます。
  - ⑤ 別売の分岐水栓(K190GTU)を取り付けます。
- この時、分岐ジョイントが緩まないようにスパナ等で固定しながら取り付けてください。

【△注意】締め付けは、二面幅に合わせてモンキーレンチ等で確実に行ってください。しっかりと締め付けられていないと、漏水するおそれがあります。

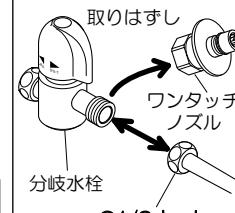


## 7 給水ホース(別売)の接続

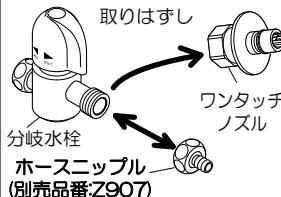


【他の接続例】分岐水栓の先端のワンタッチノズルは取りはずしができます。この場合、緊急止水機能は働きませんので注意してください。

G1/2のナット(別売)が接続できます。



ホースニップル(別売品番:Z907)が接続できます。



【△注意】・ホースニップルの接続先では止水しないでください。ホースが抜けるおそれがあります。・ホースニップルは食器洗い乾燥機には使用できません。

## ワンタッチノズルの圧逃し方法

万一通水中に給水ホースがはずれた場合は、ワンタッチノズル内に圧力がたまり、再度取り付ける際、接続しにくい場合がありますのでワンタッチノズルの圧逃しを行ってください。

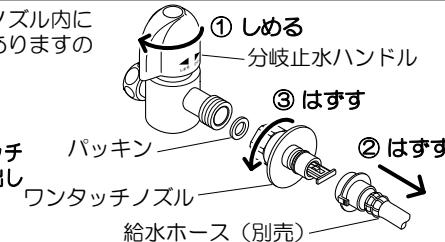
① 分岐止水ハンドルをしっかりと閉めます。

【△警告】

分岐止水ハンドルは確実に閉めてください。開いた状態でワンタッチノズルをはずすと、高温の湯が出てやけをしたり、湯水が吹き出しえて、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

② 給水ホースをはずします。

③ ワンタッチノズルをはずし、圧を逃します。 圧逃し後は、はずした逆の手順で組み立ててください。



## 取り付け後の点検と清掃

### 通水確認

【△注意】水栓を取り付け後、通水して湯水の出し止めを5~6回繰り返し、配管接続部及び水栓から水漏れがないことを確認してください。確認しないと、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

### シャワーフェイス・ストレーナ清掃のお願い

シャワーヘッドのシャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつまりますと、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、施工後必ず清掃してください。

→ 取扱説明書「日常のお手入れ・保守」参照

### 湯温・流量調節

レバーハンドルが正面を向いている位置で適温、全開吐水で適量になるように、止水弁で調節します。



### 故障かなと思ったら…

次のような現象は故障ではありません。修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。

現象	お調べいただくところ	処置	参照ページ及び項目
吐水量が少ない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	10ページ「湯温・流量調節」
	シャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつまっていますか	シャワーフェイス・ストレーナを清掃する	取扱説明書5ページ「シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法」
	ガス給湯機と組合せてご使用の場合、能力切換式のものでは適正能力にセットされていますか	ガス給湯機の能力を適正能力にセットする	—
高温しか出ない	シャワーフェイス・ストレーナは凍っていないですか	シャワーフェイス・ストレーナにぬるま湯をかける	—
低温しか出ない	水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	10ページ「湯温・流量調節」
	湯側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	10ページ「湯温・流量調節」
温度調節がうまくできない	給湯機から十分な湯がきていますか	給湯機の設定温度・作動を確認する	—
	シャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつまっていますか	シャワーフェイス・ストレーナを清掃する	取扱説明書5ページ「シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法」
吐水飛び散る	シャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつまっていますか	シャワーフェイス・ストレーナを清掃する	取扱説明書5ページ「シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法」
	給水ホースがはずれた状態で湯水が出ない	緊急止水機能が働いて通水されないしくみになっています。 故障ではありません。給水ホースを再度取り付ける際、接続しにくい場合がありますのでワンタッチノズルの圧逃しを行ってください。	9ページ 「ワンタッチノズルの圧逃し方法」

【カートリッジのメンテナンス】  
【△注意】修理技術者以外の人は水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。  
テナントをする場合 カートリッジのメンテナンスは、取扱店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。